

PALS プロバイダーコース

Pediatric Advanced Life Support

PALS プロバイダーコースは、小児の心停止を未然に防ぐ介入から、心停止後の二次救命処置 (Advanced Life Support) までを幅広くカバーした「急変対応」コースです。心停止対応に留まらない AHA ECC プログラムの集大成ともいえます。PALS プロバイダーコースは、小児科医のための専門的なプログラムではありません。専門外で小児救急を診る医師や、小児に苦手意識を持つ看護師や救急救命士などを主な受講対象としています。体系化された評価手順とアルゴリズムを用い、できるだけ簡便な方法で、小児に迫った緊急度を判断し、小児科専門医に引き継ぐまでの安定化を行う方法を学びます。

PALS プロバイダーコースの学習内容

救命の連鎖に示されているように、小児の救命を考える上でもっとも大切なのは「心停止の予防」です。心臓突然死が問題となる成人の救命とは異なり、ショックや呼吸不全の早期認識と安定化が小児では重要となります。そのため PALS プロバイダーコースでは、循環不全と呼吸不全への対応が大きなウェイトを占め、そこに徐脈、頻脈、心停止 (心室細動/無脈性心室頻拍、無脈性電気活動、心静止) 対応が上乗せされます。

PALS の 12 コアケース

その他

- 上気道閉塞
- 下気道閉塞
- 肺組織病変
- 呼吸調整障害
- 循環血液量減少性ショック
- 閉塞性ショック
- 血液分布異常性ショック
- 心原性ショック
- 頻脈
- 徐脈
- 心静止/無脈性電気活動
- 重病または重症の小児に対する体系的なアプローチ
- 効果的な蘇生チーム力学
- BLS スキルチェック
- 気道管理
- 骨髄路確保

12 のコアケースでは、実際の患児の動画を見てアセスメントの訓練をし、その後、マネキンの前でチームによる介入・安定化のトレーニングを行います。

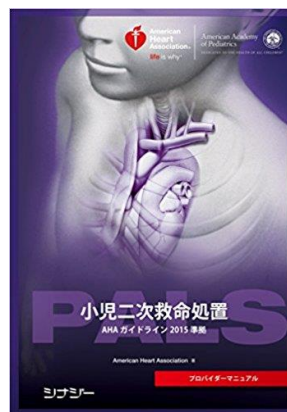
●テキスト

PALS プロバイダーマニュアル(日本語版)

AHA ガイドライン 2015 準拠

14,580 円 (税込)

- * 受講に際しては、AHA の規約により、各受講生がテキストを購入し持参することが必要になります。
必ず事前にテキストを購入し事前学習の上、講習会にご参加ください。



●受講対象者

医師・看護師・救急救命士・医療系学生(特に小児を専門としない人向け)

●受講条件

1. 小児・乳児への CPR+AED ができること
2. モニター心電図の判読できること
3. 蘇生に使う薬剤の知識があること
4. ショックと呼吸障害の病態を理解していること

●受講料 42,000 円

●プロバイダーカード & 試験

筆記試験:4 択式 84%以上正解で合格となります。

テキスト・資料持ち込み可。試験問題は日本語です。

実技試験:小児への CPR+AED、乳児への CPR(1 人法/2 人法)、

PALS コアケース 1(心臓系)、PALS コアケース 2(呼吸/ショック)

上記、合格者には 2 年間有効なプロバイダーカード(英語表記)を発行致します。



●PALS ピンバッチ

修了生の皆様には PALS ピンバッチを進呈しています。



●事前学習

テキストを購入すると、予習のための事前テストをダウンロードするための URL とパスワードが記されています。PDF ファイルによるプレテスト印刷の上、事前に解いて、講習当日に提出することが求められています。

コース当日にプレテストの実施の有無を確認します。

●カード発行団体

日本医療教授システム学会-国際トレーニングセンター(JSISH-ITC)

カード発行団体である JSISH はアメリカ心臓協会(AHA)と契約し、PALS コースカードを発行しています。国内で、医師・看護師による PALS、PEARS コースの提供を行っています。